



通信 3 号

通信 3 号



長崎県立虹の原特別支援学校  
壱岐分校  
令和 5 年 7 月 4 日

題字：齊藤旭飛さん（小学部 5 年生）

## じっくり チャレンジ 虹の原

一学期も残すところ 3 週間となりました。今回は、5 月の後半から 6 月の壱岐分校の学習の様子をお知らせします。

### 小中高交流会（5 月 19 日）



「小中高交流会」は校舎が離れているため、ふだんなかなか会えない小中学部の児童生徒と高等部の生徒と一緒に活動する貴重な機会です。自己紹介の後のゲームでは、高等部の生徒が丁寧にルールの説明をしました。楽しい時間を一緒に過ごすことができました。

### 令和 7 年度国民文化祭・ 第 25 回全国障害者 芸術・文化祭表彰式 （5 月 24 日）



高等部 3 年岡本美華さんが、令和 7 年度国民文化祭・第 25 回全国障害者芸術・文化祭キャッチフレーズ部門において、学生優秀賞を受賞しました。5 月 24 日に表彰式が行われ、大石知事から表彰状が渡されました。

### 第 23 回長崎県障害者スポーツ大会（5 月 28 日）

長崎市、諫早市で行われた第 23 回長崎県障害者スポーツ大会に高等部の生徒 4 名が参加しました。参加した生徒の感想の一部を掲載します。

#### ○卓球 少年女子 7 組 坂口加奈さん（銅メダル）

バスにのって総合体育館に向かって試合をしました。目標の 2 位をとることができなくて、くやしかったです。

#### ○200m 少年女子 西本美里さん（銀メダル）

トランスコスモス長崎で 200m を走りました。出番が来るまでの時間がとても長かったです。トラックに行くと、とても緊張しました。でも最後まで走り切ることができました。先輩や先生方のおかげです。来年もまた出たいと思います。



中学部2・3年生 校外学習「私たちの県を知ろうⅡ」（5月29日）



郷ノ浦港フェリーターミナルの見学をしました。九州郵船の方から、船を安全に運航するために心掛けていることや、フェリーの乗り方等について説明をしてもらいました。実際にフェリーに乗るためのタラップや車が乗るための橋を動かしてもらいました。生徒からの質問にも答えていただいたことで、身近な港のことをより深く知ることができました。

中学部2年生  
宿泊体験学習  
（6月5～6日）

6月5・6日、中学部2年生が壱岐出会の村に宿泊体験学習に行きました。出会の村では、鬼凧づくりや野外散策を行いました。お昼に食べた弁当箱や食事使った食具を洗ったり、使った布団を片付けたり、使ったトイレを掃除したりと身の回りのことは自分ですることができました。



小学部 JA 武生水青年部との体験活動



小学部では、JA 武生水青年部の方の協力で様々な体験活動に取り組んでいます。今年は、ミニトマトの苗植え、芋さし、田植えを行いました。秋には、さつまいもの収穫や稲刈りでご協力をいただくこととなります。小学部の子供たちも楽しみにしています！

## 高等部 校内実習(1年生) 第1回 就労体験実習(2・3年生)

高等部では、1年生は2週間の校内実習、2年生は2週間の就労体験実習、3年生は3週間の就労体験実習を行いました。生徒一人一人が目標をもって、実習を行いました。

### 実習について

- 【1年・校内実習】 箱折り(丸善菓子舗)、農作業(畝作り等)、校内清掃
- 【2年・就労体験実習】 スーパーヤマグチ
- 【3年・就労体験実習】 (株)クラカタ商事、社会福祉法人南高愛隣会ブルースカイ、特別養護老人ホーム光の苑、平山旅館、クオリティライフセンターつばさ

### ～校内実習を終えて(1年生 寺崎愛菜さん)～

私は、虹の原特別支援学校壱岐分校で実習をさせていただきました。私は実習で、農業、校内清掃、箱折りなどの作業をさせていただきました。

私の目標は3つありました。1つ目は、「注意や指示を素直に聞く」です。注意や指示を素直に聞く事ができました。2つ目は、「出勤時間や作業時間を守る」です。一度作業時間に遅れる事がありました。3つ目は、「毎朝身だしなみを整える」です。毎朝かがみを見て身だしなみを整える事ができました。

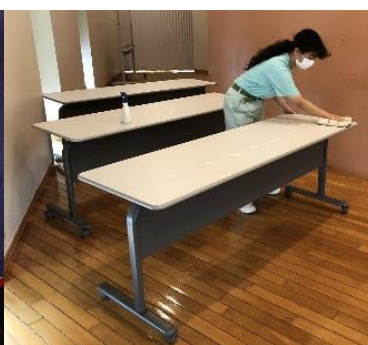
最後に、第2回就労体験実習に向けて、これからの学校生活や家庭生活で頑張ることを発表します。実習中に自信がなくて、小さな声になったり、質問ができなかったりしたので、これからは自信を持って大きな声で質問をしたり、あいさつをしたり、頑張ります。そして私は、1日実習を休んでしまいました。これからは、土・日はゆっくり休んだり、夜は早く寝たり、体調管理をしたいと思います。11月の実習は2週間休まず行くことを目指します。



～就労体験実習を終えて（3年生 岡本 美華さん）～  
私は、勝本町の平山旅館で実習をさせていただきました。私は実習で、食品の袋づめ、シールはり、配送の準備などの仕事をさせていただきました。

私の目標は3つありました。まず一つ目は「できるだけ速く作業をする」です。職員さんに注意されず、手を休めないように意識して作業スピードを速くすることができました。2つ目は「分からないことは自分からしつもんする」です。うめぼしの袋が分からない時に聞くことができました。3つ目は「土日を含む過ごし方を考え体調管理を十分にし毎日実習に行く」です。毎日お薬をのむことができました。お薬をのまないときあいがわるくなっておれたり、実習ができなくなったりします。実習ができないと働くための勉強ができなくて自分がこまります。だから毎日自分からお薬をのみます。

卒業後の生活に向けて、指示された作業に最後まで集中して取り組むことをがんばります。理由は、つかれが出てくると集中力がとぎれやすくなるからです。目標を達成するために、ふだんからしっかり休けいをしたり、休けいのおきにお茶を飲んでリフレッシュしたりすることに気を付けます。



6月27日には、実習の報告会が行われ、実習の感想や反省を発表しました。次回も全学部の保護者の方にご案内いたしますので、ご都合がつかれる際は、ぜひ、ご参観ください。

【問い合わせ先】虹の原特別支援学校沓岐分校

小中学部(盈科小学校内) 沓岐市郷ノ浦町本村触589 ☎ (0920) 47-0159

高等部(沓岐高校内) 沓岐市郷ノ浦町片原触88 ☎ (0920) 48-0811